



ツウが教えてくれる、坂本 旬な見・遊・憩どころ。

景色も、長さも、日本一

坂本ケーブル



営業案内

◆区間ケーブル坂本駅↔ケーブル延暦寺(2.0km) ◆所要時間11分

◆運転ダイヤ ◆定員140人

| 期間 | 初発 | 運転時刻 | 終発 |
|-----------|------|--------------------------------|-------|
| 3月 | 8:00 | 毎時 00分発 30分発 (多客時は増発) | 17:00 |
| 4月・9月~11月 | 8:00 | | 17:30 |
| 5月~8月 | 8:00 | | 18:00 |
| 12月 | 8:30 | | 16:30 |
| 1月~2月 | 8:30 | | 17:00 |

◆団体割引

| 人員 | 普通団体 | 学校団体 | | |
|--------|---------|-------|-------|--------|
| | | 中学 | 高校 | その他の学校 |
| 5人以上 | 修学旅行生割引 | 2.5割引 | 1.5割引 | — |
| 8人以上 | 1割引 | 2.5割引 | 1.5割引 | 1割引 |
| 25人以上 | 1.5割引 | 3割引 | 2割引 | 2割引 |
| 100人以上 | 2割引 | 4割引 | 3割引 | 3割引 |
| 300人以上 | 3割引 | 5割引 | 4割引 | 4割引 |

◆普通運賃
大人/片道860円・往復1,620円
小児/片道430円・往復 810円

◆交通
・西大津バイパス「滋賀里ランプ」から約2km
・JR湖西線「比叡山坂本駅」(新快速停車)、または京阪電車石山坂本線「坂本駅」から連絡バスあり

◆連絡バス
JR湖西線「比叡山坂本駅」から7分(徒歩約25分)
京阪電車石山坂本線「坂本駅」から3分(徒歩約15分)
運休日 4月13日・14日は山王祭開催に伴い運休となります。
時間 9時頃~17時頃 1時間に2本運転

◆其他バス
江若バス 「西教寺」行きで「日吉大社前」下車、徒歩約7分でケーブル坂本駅へ
〈お問い合わせ〉江若交通 TEL.077-572-0374

比叡山鉄道株式会社 〒520-0116 大津市坂本本町4244
TEL.077-578-0531 FAX.077-578-0533
www.sakamoto-cable.jp

団体無賃扱 25人から99人まで1人、100人以上50人までを増すごとに1人加える。

坂本

門前町坂本の石積



日吉大社

全国の日吉神社・日枝神社の総本宮。独特な形をした“山王鳥居”は別名“惣合神門”と云い、東西に向かい全国の神々を拝する場所でもある。鳥居の朱、もみじの紅と清流の大宮川、澄み渡る秋空と見事に調和した境内です。

※入苑料 大人300円 小人150円
TEL077-578-0009



旧竹林院

八王子山を借景にする広大な庭園のある旧竹林院は大津市指定文化財である「天の川席」と呼ばれる茶室と四阿が四季を通じてしっとりとした風景をかもしだしています。

※平成26年8月末まで改修工事の為に休館中。<予定>



西教寺(さいきょうじ)

聖徳太子が創建し、後に眞盛上人が、再興し、天台眞盛宗総本山として知られる。重要文化財である総けやき造りの本堂や伏見城の旧殿を移した客殿、また狩野派の襖絵や、明智光秀一族の墓や石造二十五菩薩等、数多くのものを拝観することのできる寺院です。

※駐車場無料

車窓から眺める美しい景色、日本一長いケーブルカー



日本一長いケーブルカー

昭和2年開業の日本一長いケーブルカーです。
ケーブル坂本駅とケーブル延暦寺駅を
11分で結びます。

のんびり、
たっぷり

比叡山



延暦寺(えんりゃくじ) 根本中堂(東塔)
世界文化遺産に登録されている「延暦寺」は、伝教大師最澄が開山した天台宗の総本山。比叡山中にある三塔(東塔・西塔・横川)の地域に分けられ、これらを総称して比叡山延暦寺と言います。



釈迦堂(西塔)



横川中堂(横川)



ガーデンミュージアム比叡
フランス印象派の絵画をテーマにした庭園施設。印象派の絵画とそのモチーフとなった風景を同時に観賞できます。



ロテル・ド・比叡
南欧料理など様々なテイストを味わえるレストラン、比叡山でフランスを満喫できるホテルです。



木立の幻想的なトンネルを進み、やがて比叡山の山容が現れてきました。

ほうらい丘駅



「ほうらい丘駅」は、ケーブル建設中に発掘された多数の石仏が安置してあります。これは信長の叡山焼き討ちの際、犠牲になった人たちのために土地の人がまつたものだと言われているのだとか。

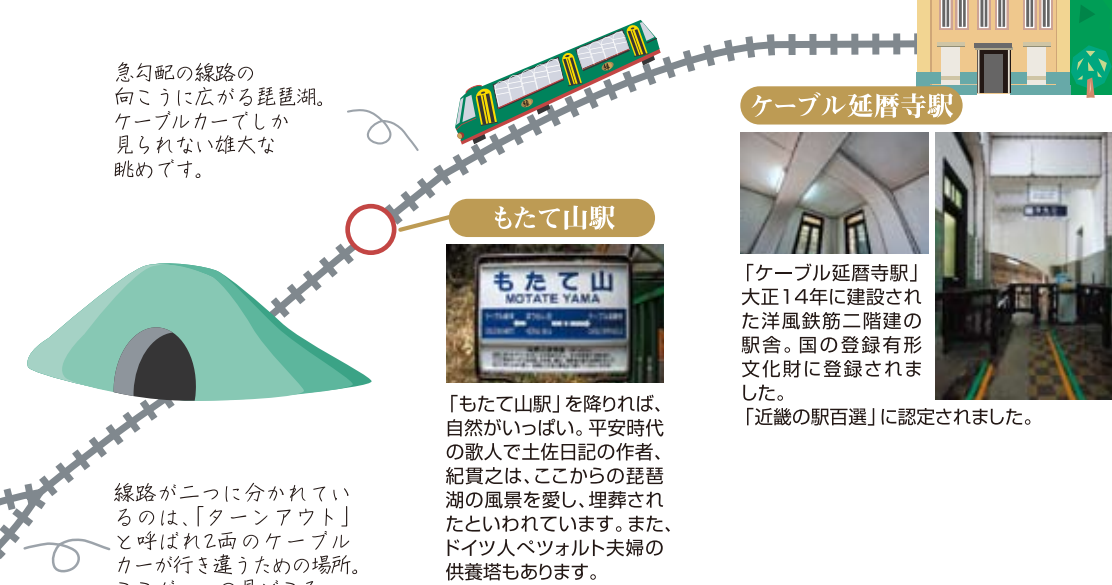
ケーブル坂本駅



「ケーブル坂本駅」大正14年に建設された洋風木造二階建の駅舎。当時モダンな洋風建築として人気を博したといえます。国の登録有形文化財に登録されました。



ケーブル延暦寺の駅にある運転室で巻上機を操作しています。



急勾配の線路の向こうに広がる琵琶湖。ケーブルカーでしか見られない雄大な眺めです。

もたて山駅



「もたて山駅」を降りれば、自然がいっぱい。平安時代の歌人で土佐日記の作者、紀貫之は、ここからの琵琶湖の風景を愛し、埋葬されたといわれています。また、ドイツ人ベツォルト夫婦の供養塔もあります。

線路が二つに分かれているのは、「ターンアウト」と呼ばれる2面のケーブルカーが行き違うための場所。ここが一つの見どころ。



全長 2025m
所要時間 11分

福号(2号車)

緑号(1号車)

大正ロマンを語る、楽しさ発見

大正時代に建設された駅舎、平成5年にリニューアルされた車体は、窓を大きくとったヨーロッパ調のデザイン。大正ロマンただよう雰囲気心がなごみます。車体に沿って駅のホームは階段状になっています。多くの橋やカーブ、長いトンネルなども必見ポイント。座席は進行方向(山手)に背を向ける配置。上りの際は、うしろにひっぱられる感じです。眼下の景色がよくみえます。では、いざ出発。

知って楽しいケーブルカーの仕組み

ケーブルカーとは急勾配の線路を上るため、車両にロープを接続し、巻き上げる「つるべ式」になっています。巻き上げ機は山上駅にあり、モーターが回転すると動力が伝わり、ロープを巻き上げます。滑車には、ロープが8の字形に3回まきつけてありますが、これはロープが滑らないようにしたものです。